



MONOCHROME

Owners Manuel

⚠ Warning

## 【安全にご使用いただくための重要事項】

この度は、MONOCHROME製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品のフレームには、軽量かつ高剛性な「カーボンファイバー」を使用しております。末永く安全にご愛用いただくために、以下の内容を必ずお読みいただき、日常的な点検にご協力を願いいたします。

### ■ カーボンファイバー素材の特性とご注意

カーボンファイバーは、軽さと丈夫さを両立した優れた素材です。しかし、金属素材とは異なり、強い衝撃が加わった際に変形せず、破損する可能性があります。

この特性は、素材の性質上避けられないものです。安全確保のため、以下の点にご注意ください。

### ■ 日常の点検のお願い

思わぬ事故を防ぐため、ご乗車前には以下の部品にキズやひび割れ等の異常がないか、目視でご確認いただく習慣をお願いいたします。

- 主な点検箇所:

- フレーム
- ハンドル
- シートポスト

### ■ 異常を発見した場合

もし少しでも「おかしいな？」と感じる点（キズ、ひび割れ、異音など）を発見した場合は、お客様ご自身で判断せず、直ちにご使用を中止してください。

安全の確認と適切な処置のため、お買い上げのMONOCHROME販売店までお気軽にご相談ください。

お客様の安全なサイクルライフのために、ご理解とご協力を願い申し上げます。

⚠ Warning

### 【衝突・転倒後のカーボンフレーム／フォーク点検について】

衝突や転倒を経験した後は、フレームやフォークの内部に損傷が生じている可能性があります。

損傷した状態で走行を続けると、乗車中に突然フレームが破損し、重傷または死亡につながる重大な事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。

#### ■ すぐに乗車を中止すべき危険なサイン

以下のような症状や違和感がある場合、カーボンの内部で破損や剥離が起きている可能性があります。

これらのサインが見られる車両には乗車しない様にお願い致します。

#### • 異常の例

- 走行中にきしみ音や「パキッ」といった異音がする
- 表面に凹凸や形状の変化がある
- 塗装表面に亀裂やひび割れが見られる
- カーボンの繊維がささくれている

#### ■ 異常を発見した場合

上記の症状に当てはまる、またはご自身で判断がつかない場合は、直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店へ点検をご依頼ください。

### 【使用目的と範囲について】

#### ■ 本製品が想定している使用環境

舗装された道路（アスファルト、コンクリートなど）

上記のような、比較的滑らかな路面での高速走行やレースでの使用を目的としています。

⚠ Warning

■ 禁止事項（想定されていない使用）

以下のような高い衝撃が加わる使用は、製品の性能限界を超え、破損の原因となるため絶対におやめください。

• 奨励されない走行例

- オフロード（砂利道、登山道、荒れた未舗装路など）走行ジャンプ
- ウイリー、段差の飛び降りなどのトリック走行
- その他、激しい衝撃を伴う走行

想定された使用範囲外でのご使用による製品の故障・破損につきましては、保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

【ディスクブレーキの特性と安全なご使用について】

⚠ 警告：重大な事故を防ぐために必ずお読みください

ディスクブレーキの特性を正しく理解し、適切に使用しない場合、ホイールのロックやスリップによる転倒を引き起こし、重傷、麻痺、または死亡に至る重大な事故につながるおそれがあります。

■ ディスクブレーキの優れた特性

本製品に搭載されているディスクブレーキは、従来のリムブレーキに比べ、以下のような優れた特徴を持っています。

天候（雨天時など）による制動力の変化が少ない。

リム（ホイールの外周部）の摩耗やブレーキ熱が発生しない。

様々な状況で、より安定した強力な制動力を発揮する。

## ⚠Warning

### ■ 安全なブレーキングのための重要事項

その高い性能ゆえに、以下の点を常に意識して操作する必要があります。

#### 繊細なブレーキ力の調整

ロードバイクはタイヤと路面の接地面積が非常に小さいため、急なブレーキ操作はタイヤロックやスリップの原因となります。状況に応じてブレーキを握る力を細かく調整し、タイヤがグリップを失わないようコントロールしてください。

#### 路面状況への注意

路面（ドライ、ウェット、砂や落ち葉がある等）や天候によって、タイヤのグリップ力（トラクション）は大きく変化します。特に滑りやすい路面では、通常よりもさらに慎重なブレーキングが求められます。

#### 性能の過信は禁物

ディスクブレーキは非常に高性能ですが、タイヤのグリップ性能の限界を超えることはできません。性能を過信せず、常に余裕を持った速度と操作を心がけてください。

### ■ 【必須】ご使用前の慣らし走行のお願い

新しいディスクブレーキ付きロードバイクに初めて乗る際は、必ず交通量の少ない安全な場所で、低速でのブレーキングを繰り返し練習してください。

ブレーキの効き具合、タイヤのグリップ感など、ご自身のバイクの特性を十分に身体で覚えてから、公道での走行を開始するよう強くお願いいたします。

⚠Warning

## 【トレーナー（固定ローラー等）の使用に関するご注意】

### ■フレーム損傷のリスクと保証について

インドアトレーニングでトレーナーを使用する際は、以下の内容を必ずご確認の上、正しくお使いください。不適切な取り付けや使用は、フレームに深刻な損傷を与えるおそれがあり、その場合の損傷は製品保証の対象外となります。

### ■取り付けの基本ルール

トレーナーを使用する際は、必ずトレーナー製造元が発行する取扱説明書の指示に正確に従ってください。

お使いのバイクフレームに適合した、専用のアダプターが必要な場合は、必ずそれを使用してください。

### ■摩耗のリスク

カーボン素材は金属に比べて柔らかく、擦れや摩耗に弱い特性があります。トレーナーに固定した状態でわずかでもフレームが動くと、接触部分の摩耗が急速に進行し、フレームの強度を損なう可能性があります。

### ■汗による腐食

トレーニング中に滴る汗（塩分）は、フレームの塗装や金属部品の腐食を引き起こす原因となります。特にヘッドベアリングにはなるべく汗がかからないように注意してご利用下さい。

お客様の大切な愛車を長くご愛用いただくため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

⚠ Warning

## 【フレームセットからの組み立てに関する重要事項】

本製品の性能を最大限に引き出し、安全にご使用いただくために、バイクの組み立てを行う際は以下のガイドラインを必ずご確認ください。

### ■ 1. 組み立て前のプランニング

最適な一台を組み立てるために、まずは専門もプロショップへの依頼を強く推奨致します。

お近くのMONOCHROME販売店および各コンポーネントメーカーにご相談の上、以下の要素を総合的に考慮し、最適なパーツ構成を決定してください。

お客様の主な走行スタイル（レース、ロングライド、サイクリング、エクササイズ、通勤等）

### ■ 2. コンポーネント選択における注意点

パーツを選択する際は、以下の点を必ずご確認ください。

- ・適合性の確認

選択する全てのパーツが、お使いのフレームセットと互換性があることを必ず確認してください。

- ・性能と耐久性のトレードオフについて

一般的に、軽量パーツを選択することは、性能を優先する代わりに、製品寿命が短くなる可能性があるというトレードオフの関係をご理解ください。

破損や摩耗の兆候がないか、より頻繁で入念な点検が必要となります。

- ・ライディングスタイルに合わせた選択

もしお客様が比較的大柄な方であったり、荒れた舗装路を走る機会が多かったりする場合は、軽量性よりも耐久性を重視したコンポーネントを選択することを強く推奨します。

## ⚠ Warning

### ■ 3. 各メーカーの指示の遵守

組み立て、および使用する全てのコンポーネントについて、それぞれのメーカーが発行する警告や取扱説明書を熟読し、その指示に必ず従ってください。

不適切なパーツの組み合わせや組み立ては、バイクの性能を損なうだけでなく、重大な事故につながる危険性があります。

### 【トルク管理の徹底について（ボルト等の締め付け）】

バイクに使用されているボルトやナット類の締め付けトルク（締める強さ）を正しく管理することは、お客様の安全を確保し、バイクの性能を維持するための最も重要な作業の一つです。

締め付けが弱すぎると走行中にパーツが外れる危険性があり、強すぎるとパーツ（特にカーボン製）を破壊するおそれがあります。いずれも重大な事故に直結するため、必ず以下の指示に従ってください。

### ■ 原則：専門家による作業の推奨

全てのボルト、ネジ、ナット類の締め付け作業は、正確なトルク管理が可能なトルクレンチを使用し、経験豊富なMONOCHROME販売店で行うことを強く推奨します。

ご自身でメンテナンスを行う場合でも、\*\*必ず校正されたトルクレンチを使用し、\*\*メーカー指定のトルク値を厳守してください。

### ■ 適正トルク値の確認方法

自転車のモデルやコンポーネントは多岐にわたり、技術情報も更新されるため、常に最新の正確な情報を参照する必要があります。

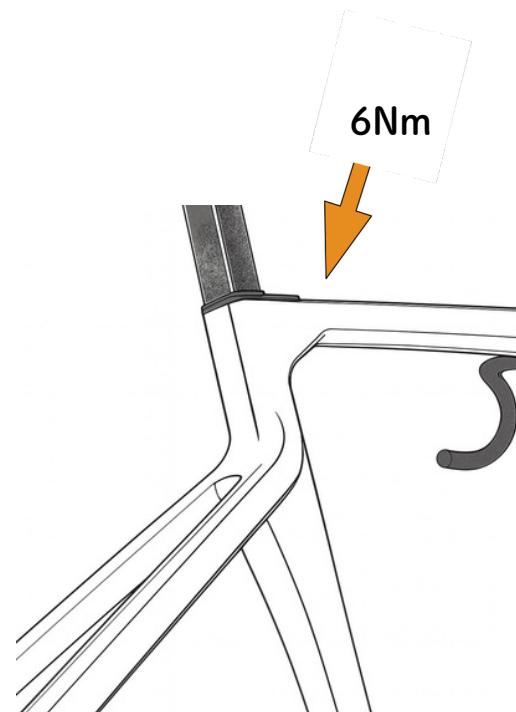
適正な締め付けトルク、およびグリスや緩み止め剤の使用の要否を確認するするようにお願い致します。

## 各ボルト トルク値

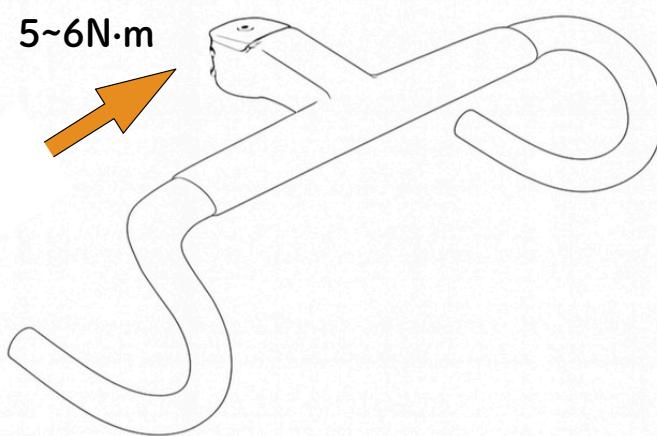
2~25Nmまで測定可能なトルクレンチをご用意くださいませ。

部分	トルク値	塗布
ステムボルト (missionハンドル)	Max 6 Nm (交互に)	グリス
コラムアンカー	8Nm	-
シートポストクランプ	6 Nm	グリス
シートレール	Max 6 Nm (交互に)	グリス
FD台座	2.5Nm	LOCTITE 242
RDハンガー	25Nm	-
ボトルケージ	2Nm	グリス
スルーアクスル	8Nm	グリス
コンピュータマウント (missionハンドル)	3Nm	LOCTITE 242

その他、コンポーネントの締め付けトルクに関しては  
各メーカー指定に従って下さい。

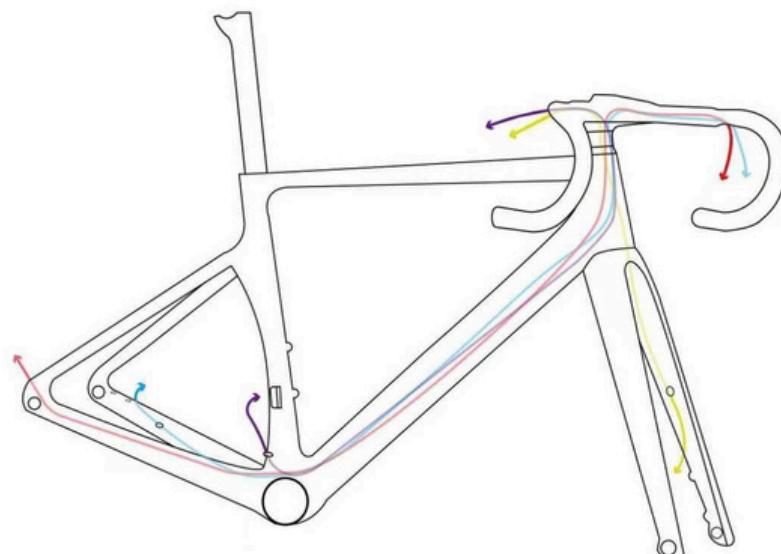


- ・シートポストを80mm以上フレームに入った状態にして下さい。
- ・カーボングリスをシートポストに塗布し6Nmにて固定して下さい。



- ・コラムにカーボングリスを薄く塗布し固定して下さい。
- ・ステム固定ボルトは交互に、数回に分けて締めて下さい。

## ワイヤーラーティング（機械式）



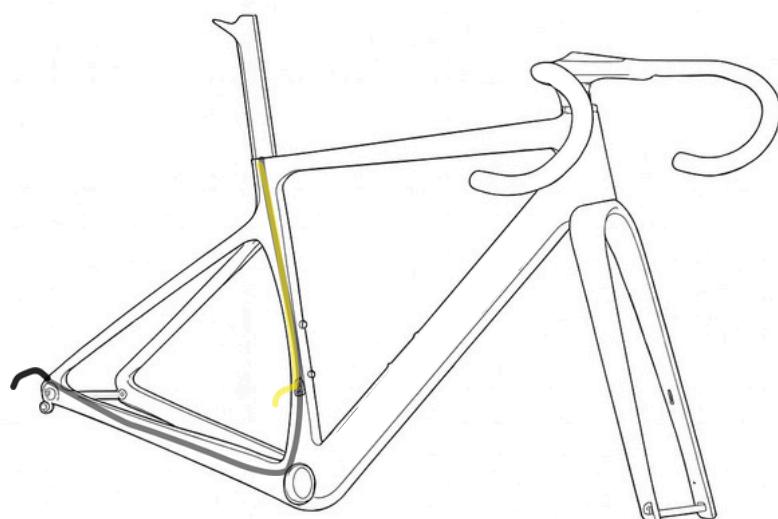
Front Derailleur

Front Brake

Rear Derailleur

Rear Brake

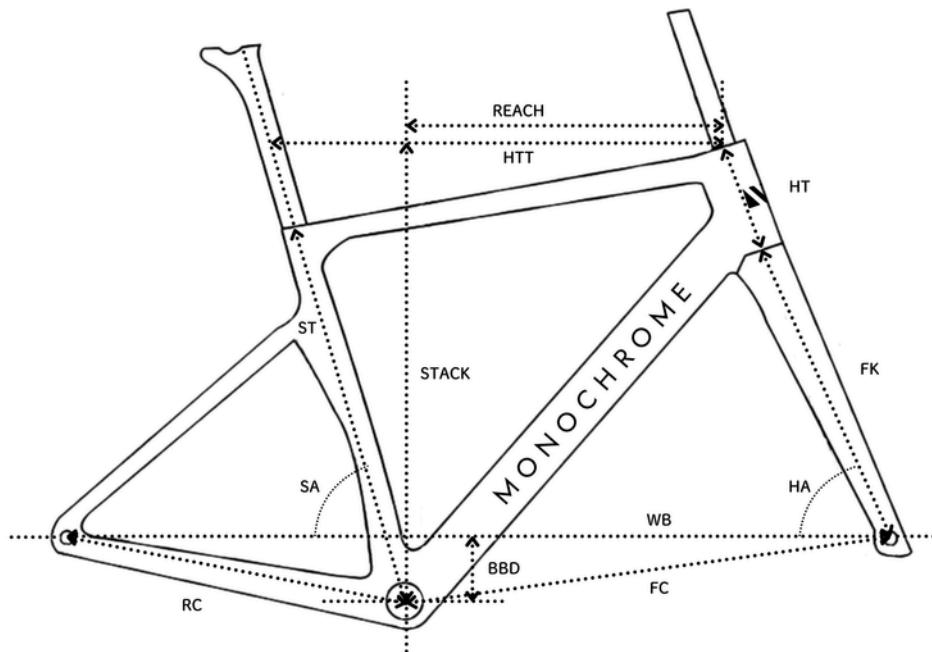
## ワイヤーラーティング（無線電動式）



Rear Di2 Cable

Front Di2 Cable

## Geometry



サイズ	XS	S	M
シートチューブ (ST)	440	460	480
水平トップチューブ (HTT)	515	529	548
リーチ (REACH)	366	374	385
スタック (STACK)	519	536	555
ヘッドチューブ (HT)	110	120	140
ヘッドアングル (HA)	71	72	72.5
シートアングル (SA)	74	74	73.5
フォーク (FK)	374	374	374
フロントセンター (FC)	571	577	590
リアセンター (RC)	410	410	410
ホイールベース (WB)	969	974	985
BB ドロップ (BBD)	67	67	67
適正身長 (目安)	156~166cm	164~174cm	172~182cm

MONOCHROMEの組み付けに関して

詳しく記事を書いております。

こちらのリンクも是非参考にして下さい。



「MONOCHROMEの組み立て方法」

<https://note.com/tabuti/n/n5de86c4af990>



TRYCLE合同会社  
東京都稻城市矢野口853-1ハイブリッジ202  
TEL 05088903572  
11:00~19:00  
定休日 土日祝

